

鉄研通信

学校法人 清風学園
鉄道研究部 発行
発行責任者：顧問 佐藤

鉄研ホームページの注目コーナー

部長の紙上旅行動画

ールを守り、走っているという
意味もあります。

二 経緯

僕は清風に入學するまで、仏教といふものは「仏さまが作ったもの」としか思っていました。しかし、毎朝朝礼で般若心経を唱えたり、高野山での修養行事で仏教は奥が深いものと思えるようになりました。

地理の授業で、担当の先生が輪廻転生について話しをしてくださいました。今生きている僕たちは輪廻転生から抜け出すための修行をしています。そこから鉄研のマークは、輪廻転生を鉄道らしく表すために、ルールにしました。

コロナを逆手にとり、色々なことを企画してくれた部員の底力の強さを見せつけられました。彼らはたくましく成長してくれました。これもひとえに皆様の声援のおかげです。部員一同、心よりお礼を申し上げます。

鉄研ロゴマーク完成

中一生がデザインしてくれました

今回の鉄研通信は、久しぶりに顧問が作りました。みなさんにお知らせしたいことがたくさんあります。

今年度は新型コロナウイルスの感染拡大により、夏の合宿も文化祭も中止となってしまいました。とくに事実上活動が最後の年となる高校二年生には、つらい思いをさせてしまいました。しかし、そのような状況下に置かれながらも、高校二年生は平日の部会で色々な企画を考えてくれました。まずは全国民に一律に給付された十万円を使っての「紙上旅行」です。それをDVD版と動画用にそれぞれ

用意してくれました。これらはホームページでご確認ください。

次の企画は、クラブのロゴマークとクラブTシャツの製作です。これらについては部員にデザインを考えさせ、部会でプレゼンしてみんなで決めました。高校生が上手に中学生をフォローしてくれ、部員が積極的に活動に参加してくれました。



★デザインしてくれた中一の増田真久君を紹介します。



一 意味

清風中学校・高等学校の鉄道研究部は、仏教のクラブなので、ルールで輪廻転生を表しました。それは少なくとも清風の鉄研部員は、神さまや仏さまにひいてもらったルールの上でル

一般の方から記念乗車券の寄付をいただきました

先日、東京にお住まいの女性から鉄研あてにレターパックが届きました。開けてみると、そこには大量の記念乗車券が入っていました。同封されたお手紙には「鉄道研究に役立ててほしい」と書かれてあり、すぐにお礼の電話をしました。するとその方から、全国の鉄道研究部のホームページを色々見ている中で、本校の活動内容に共感するところが多く、送らせていただきましたとお聞きし、顧問として部員を誇らしく感じました。自分たちの活動が認められたことで、今後も部員一丸となって活動してくれることに期待するばかりです。

